



# クラウド AI RPA による業務効率化について

株式会社 ビジネスナビゲーション  
税理士法人 ビジネスナビゲーション  
株式会社 BN Smart Back Office  
ASIMOV ROBOTICS 株式会社  
公認会計士田中宏征事務所

# ビジネスナビゲーショングループ 代表者プロフィール

## 田中 宏征

公認会計士 税理士

都市銀行や地域金融機関の他、大手自動車メーカーとそのグループ会社、小売業の会計監査を担当した経験を持つ。原価計算システムの構築や、経営戦略に適合した管理会計の構築支援、リスク分析を通じた内部統制の整備運用支援に精通する。

平成 2 年 3 月 東京大学工学部航空学科卒業

平成 3 年10 月 太田昭和監査法人（現、EY新日本有限責任監査法人）入所

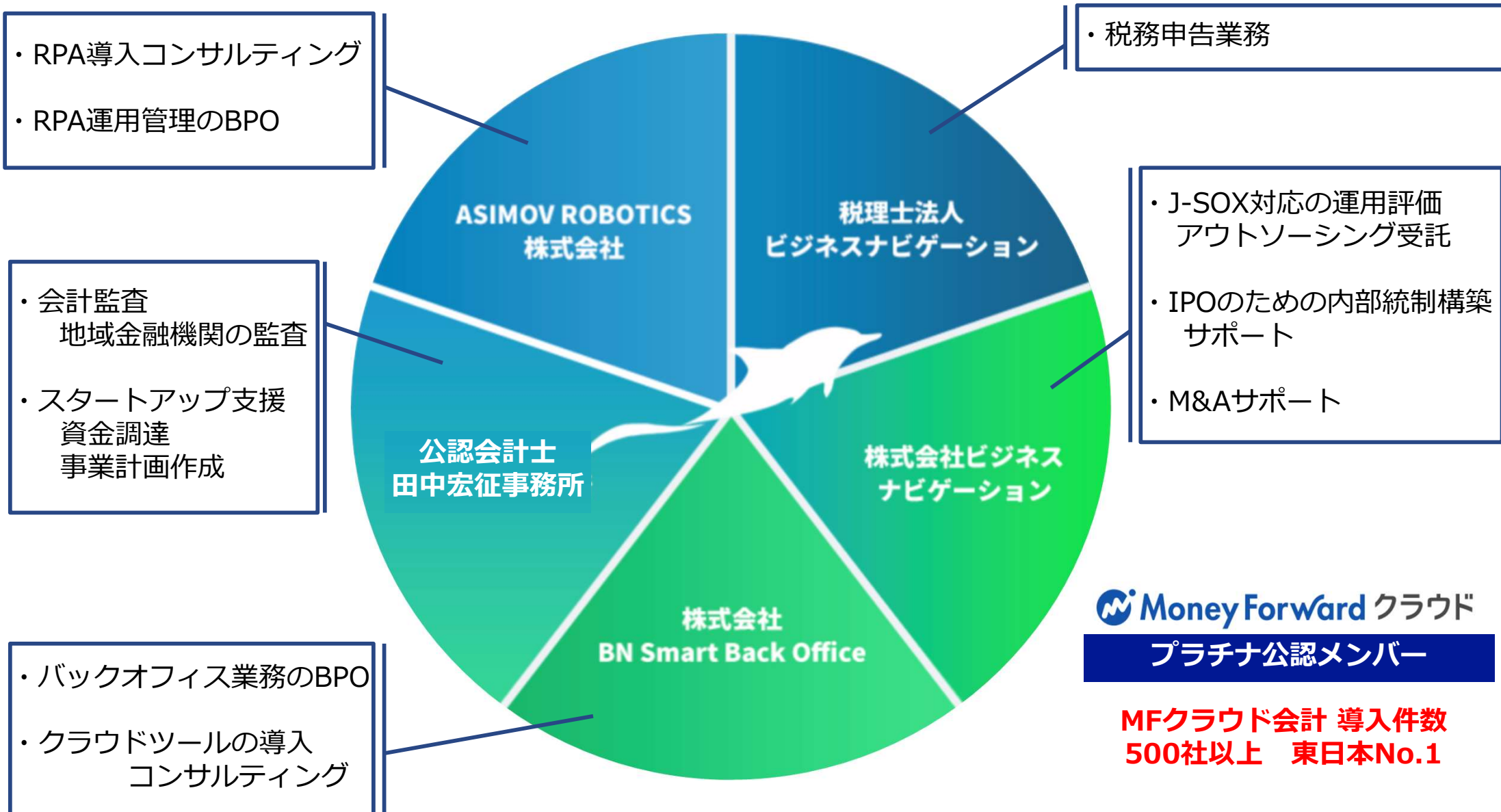
平成 13 年 1 月 公認会計士 田中宏征 事務所開業

平成 13 年 9 月 株式会社 ビジネスナビゲーション設立 同代表取締役就任

平成 27 年 3 月 税理士法人ビジネスナビゲーション 同代表社員就任

平成 28 年 9 月 株式会社 BN Smart Back Office 同代表取締役就任

# ビジネスナビゲーショングループ概要



 **Money Forward クラウド**  
プラチナ公認メンバー

**MFクラウド会計 導入件数  
500社以上 東日本No.1**

# 深刻化する人手不足の中、収益力を高めるには？

人手不足は、将来に渡って解消することはありません。  
それを前提に、収益力を高めるには？

1. 本業に集中すること。
2. そのために、仕事を『作業』と『業務』に切り分けること。

付加価値は本業  
でのみ創造できる

本業以外の業務  
を効率化する

本業に割く時間  
が増える

収益力が  
向上する

**単なる作業は、仕事ではないと意識することが重要。**

# クラウド AI RPAの利用とは？

仕事と思っているが、単なる作業となっているものを抽出し、ITツールで対応することで効率化を進める。その手段が、クラウド・AI・RPAです。

## クラウド

- 属人化している作業をクラウドで共有化する。
- さらにクラウドツール間をAPI連携し、効率化する。

## AI

- AIの判断に任せられる作業はAIで自動化する。
- 人はAIの処理結果のチェックのみ行う。

## RPA

- PC上の作業を、教えたとおりに自動的に処理するロボット。
- 判断が不要な業務で、工数がかかるものをRPA化し効率化する。

RPA: Robotic Process Automation

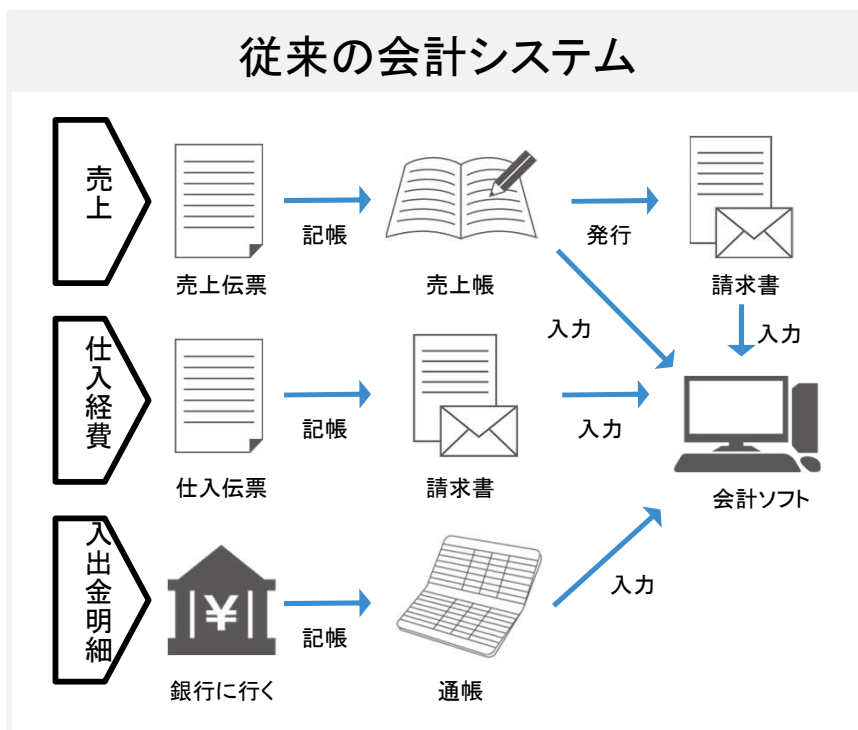
# クラウドだからこそその複数ツールとの連携性

私共はツールベンダーではありませんので、様々なツールの中から、各企業に最適なツールを選んでご提案します。異なるベンダーのツール間の連携も容易です。

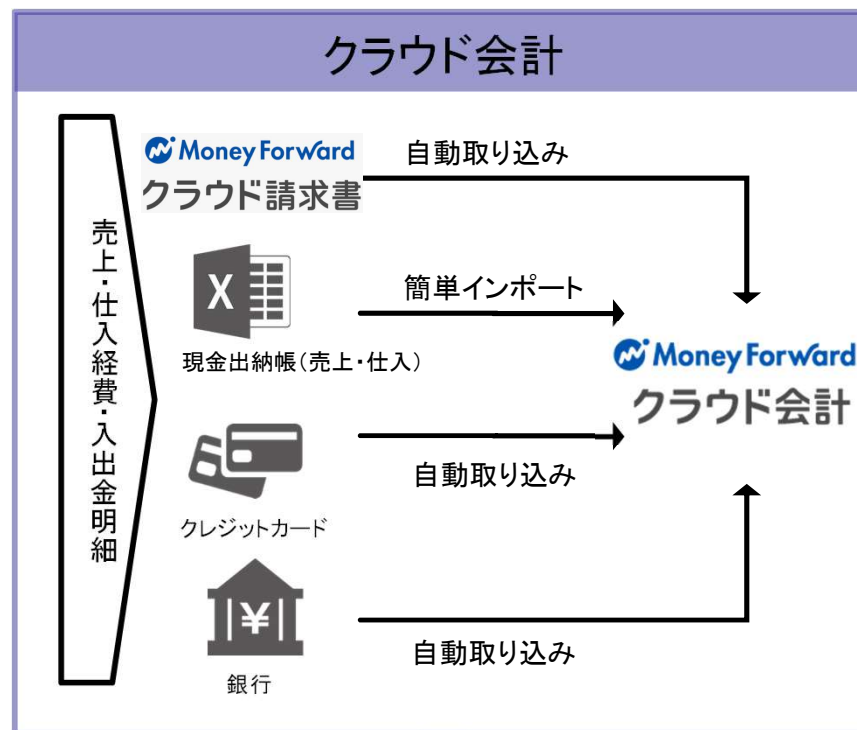


# クラウド会計と従来型の会計ソフトとの違い

クラウド会計の場合、外部データを自動的に取り込むか、あるいはExcelデータをインポートすることになります。**ハンド起票することはほとんどありません。**



手入力が多く、帳票が散在し、経営状況の把握に時間がかかる



自動取り込みにより、ミスなくデータ化される上、即時に計数把握が可能

# 日々の会計業務が自動化される 簡単3ステップ

これがMoneyForwardクラウド会計の自動化3ステップです。

## 自動取得

MFクラウド会計上で登録いただいた認証情報を利用し、金融機関の公式サイトから取引明細情報取得します。



銀行口座、クレジットカードのウェブ認証情報をMFクラウド会計上で登録



金融機関の公式サイト

登録された認証情報を利用して定期的に取引明細を自動的に取得

**Money Forward** クラウド会計

## 自動仕訳

自動取得した取引明細を一覧化し、それぞれに対応する勘定科目を自動で仕訳します。

取得した取引明細をMFクラウド会計上で自動的に一覧化して表示

取引日	金額	摘要	勘定科目	補助科目
04/01	-100,216	【FME】ATM現金引き出し	現金	補助科目なし
04/03	180,000	【FME】売上入金 元の摘要「【FME】振込 重比寿カフェ」	売掛金	補助科目なし
04/05	-320,000	【FME】仕入支払 元の摘要「【FME】振込 東横製作所」	買掛金	補助科目なし
04/05	-400	【FME】手数料	経費	補助科目なし
04/05	-100,000	【FME】仕入支払 元の摘要「【FME】振込 大久保商會」	買掛金	補助科目なし
		入金 元の摘要「【FME】振込 コーヒー」	売掛金	補助科目なし
		現金引き出し	現金	補助科目なし

取引明細から推測し、勘定科目を自動仕訳

## 自動学習

仕訳ルールは登録するほど学習され、自動仕訳の精度が向上します。

勘定科目が正しい場合

登録ボタンを押すだけ！

勘定科目が正しくない場合

正しい仕訳ルールを登録

次回以降

正しい勘定科目を仕訳

これにより、ビジネスナビゲーショングループの会計・総務担当者は、9名から5名に減りました。

9名

クラウド化前

5名

クラウド化後

45%  
DOWN



# クラウドツールの利用料

Money Forward

クラウド

Money Forward

クラウド給与

Money Forward

クラウド会計

Money Forward

クラウド請求書

Money Forward

クラウド経費

Money Forward

クラウドマイナンバー

Money Forward

クラウド勤怠

これらの全てのツールが5名分まで利用できて、年間利用料は59,760円です。

利用者を増やす場合には、1人当たり、勤怠と給与は300円/月、経費は500円/月の利用料が追加されます。

例えば、50名の会社が、給与と勤怠は全員、経費は幹部の5名のみ利用したとします。MoneyForwardシリーズの年間利用料は、以下のとおりです。

MoneyForward クラウド		59,760円
MoneyForward 給与	$(50 - 5) \times 300円 \times 12か月$	= 162,000円
MoneyForward 勤怠	$(50 - 5) \times 300円 \times 12か月$	= 162,000円
	合計	383,760円

つまり、約32,000円/月の利用料で、バックオフィス業務のほとんどをクラウド化できます。

MoneyForward以外のクラウドツールも、利用料は十分に低く、しかもサーバーなどの設備投資は不要です。導入が不安な企業様の場合、私どもがお手伝いします。

# RPA (Robotic Process Automation) とは？

RPAはホワイトカラーのパソコン上の繰り返し作業を自動化するテクノロジーであり、生産性向上の打ち手として2017年ごろから一気に注目を集めている。

## RPAはソフトウェア

### 従来のロボット



工場ラインなどでブルーカラーの仕事の自動化

### RPAロボット



ホワイトカラーのPC上の単純、繰り返し作業を自動化するソフトウェア  
Webサイトや複数のソフトで利用できる巨大マクロのイメージ

### AI



ホワイトカラーのPC上の判断を伴う業務の自動化

## 「大量の繰り返し」処理を「正確」に実行



人は人にしかできない作業に集中

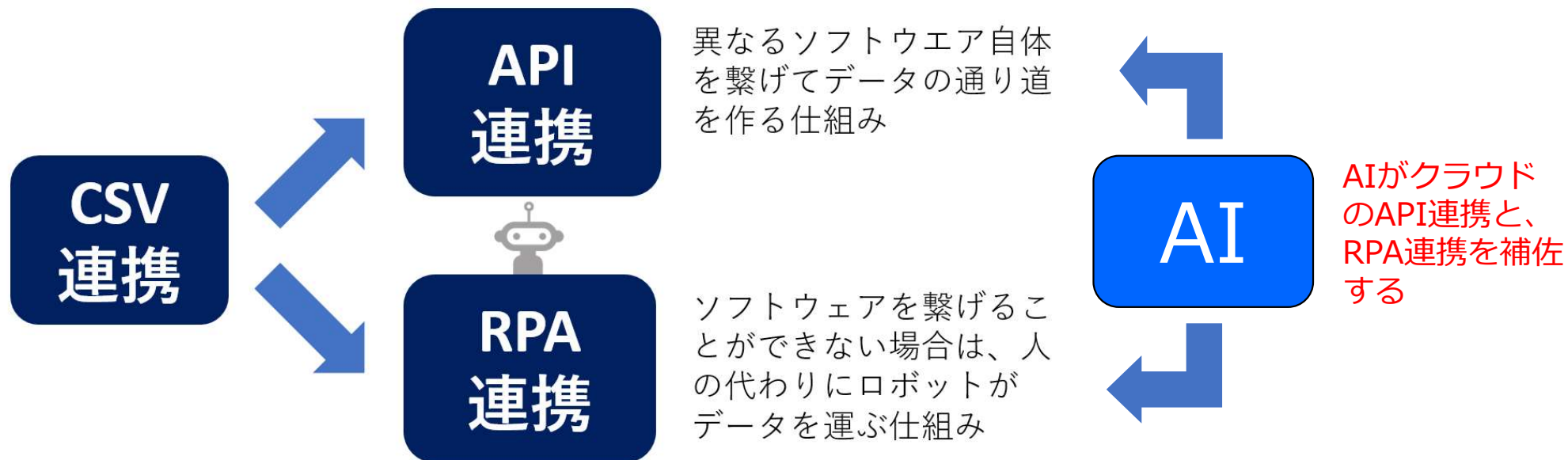


付加価値を生まない繰り返し作業はRPAロボットが正確に文句を言わず、24時間休まず実行

AI：判断を伴う業務の自動化  
RPA：単純な繰り返し作業の自動化

# 連携強化による効率化の推進とAIの利用

システムのキーワードは「連携」



技術の進歩が速い時代において、**高額なERPを導入するのは非効率になるリスク**があります。

AIを利用するクラウドツールとRPAを利用することで、**業務効率化を順次、進めていくことが重要**と考えます。

# クラウド・AI・RPAの効果的な利用例

